様式2

都市再生整備計画　事後評価シート

上石第一地区（第2期）

平成26年3月

埼玉県熊谷市

様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県	市町村名	熊谷市	地区名	上石第一地区		面積	13.5ha
交付期間	平成21年度～平成25年度	事後評価実施時期	平成25年度	交付対象事業費	917.0百万円	国費率	0.4	

1）事業の実施状況

		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	上石第二公園（仮称）、上石第一土地区画整理事業		
	提案事業	健康づくり事業、花いっぱいふれあいイベント事業		
当初計画から削除した事業	基幹事業	上石第二公園（仮称）	公園予定地の建物移転交渉が長期化し、交付期間内では公園整備が実施できないため取りやめる。	影響なし
	提案事業	健康づくり事業、花いっぱいふれあいイベント事業	市単独事業として行われた。	影響なし
新たに追加した事業	基幹事業	―	―	―
	提案事業	―	―	―

交付期間の変更			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響
	当　初	平成21年度～平成25年度	―
	変　更	変更なし	

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	街路の冠水長	m	150	H21	0	H25		0	○	あり		水路整備により排水機能が向上し、冠水発生が抑制された。	
										なし			
指標2	居住者数	人	455	H21	500	H25		499	△	あり	●	都市基盤施設の整備による農地等の宅地化などにより、ある程度まで居住者数は増加したが、想定よりも居住者数の伸びが小さく、目標値には達しなかった。	平成26年4月
										なし			
指標3	交流活動人口	人/月	85	H21	120	H25		235	○	あり		イベントの継続的な開催により、グランドゴルフの団体が増えるなど活動が活発化し、交流活動人口が増加した。	
										なし			
指標4										あり			
										なし			
指標5										あり			
										なし			

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1												
その他の数値指標2												
その他の数値指標3												

4）定性的な効果発現状況

・冠水発生が抑制された地域の住民から、大雨でも安心していられるとの意見があった。
・健康づくり事業として継続して開催されているグランドゴルフ大会により、地区内住民相互の交流とともに、地区外住民との交流の輪も広がった。

5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
住民参加プロセス	・健康づくり事業 ・花いっぱいふれあいイベント事業	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	継続したイベントの開催、交流活動の多様化及び参画住民の拡大を図るため、地域の交流活動を支援する。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた		
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

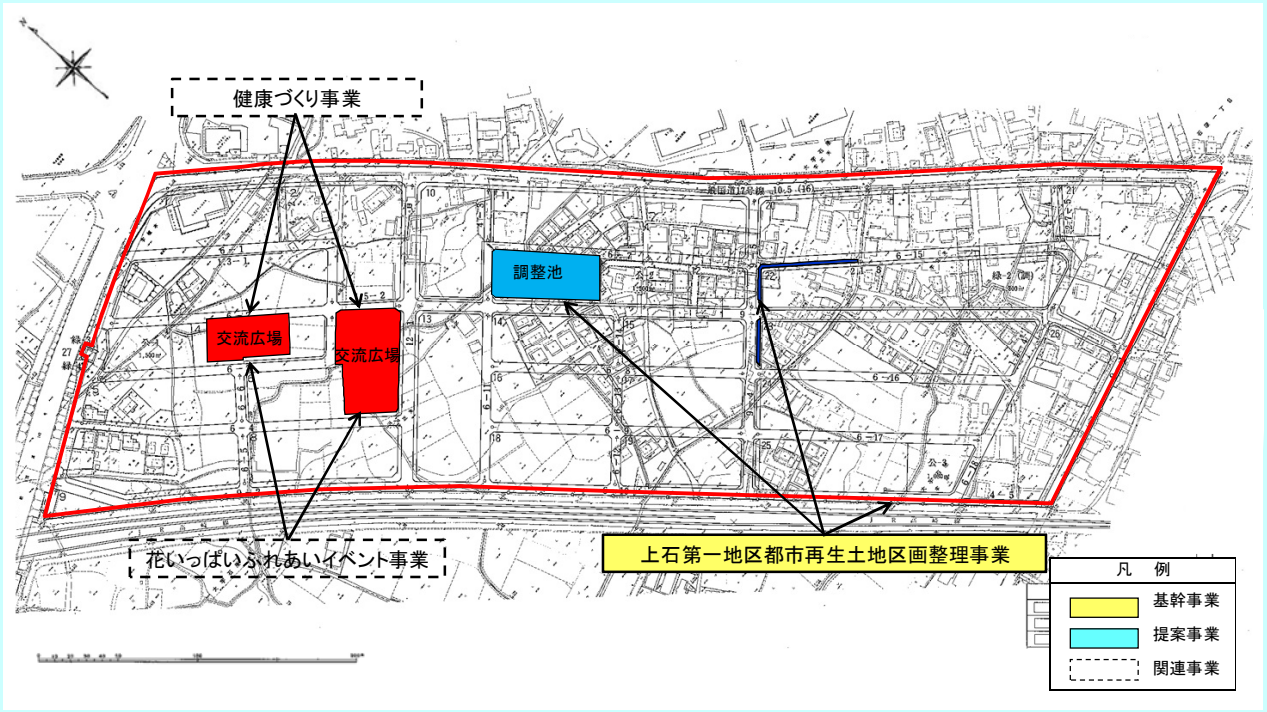
様式２－２　地区の概要

上石第一地区（埼玉県熊谷市）　都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標：住環境の整備改善と地域交流による快適で安心して暮らせるまちづくり 目標１：都市基盤施設の充実による住環境の快適性の向上 目標２：住民の交流による地域コミュニティの活性化	道路冠水長	単位：m	150	H21	0	H25	0	H25
	居住者数	単位：人	455	H21	500	H25	499	H25
	交流活動人口	単位：人/月	85	H21	120	H25	235	H25
		単位：		H		H		H
		単位：		H		H		H



健康づくり事業





土地区画整理事業（道路整備）



花いっぱいふれあいイベント事業



土地区画整理事業（水路整備）

まちの課題の変化	・都市基盤施設の整備を進めること、特に排水設備を整備することが課題であったが、従前より冠水の発生していた地域の水路を整備することで、冠水の発生が抑制された。また、都市基盤施設の整備により農地等の宅地化が進み、居住者数の増加がみられた。 ・交流活動の活発化による、地域住民の交流の輪を広げることが課題であったが、継続的なイベントの開催により、グランドゴルフの団体数及び登録者数の増加がみられた。しかし、グランドゴルフ以外の活動や、地区外も含めた活動の推進が望まれる。また、交流の場として、地域の意向に沿った公園整備が必要である。
今後のまちづくりの方策 （改善策を含む）	・土地区画整理事業の推進により都市基盤施設を整備し、また、地域住民が水路や公園等の維持管理をすることで、安心して暮らせる住環境の向上を図る。 ・従前からの住民と新規居住者及び幅広い世代が生活している中で、地域住民が参加する交流活動への支援体制づくりや交流の場としての公園を整備することにより、交流活動の活性化を図る。 ・本計画期間外で実施予定の調整池や水路等を早期に整備し、排水機能の拡大を図る。